

原発あかん・橋下いらん・弾圧やめて!

12・15『中島哲演 講演会』

いのちか原発か

若狭と京阪神つながりましょう。若狭の地元の地元、声や交流、つながっていかねば。活動した者の物言いではなく、地に、土に、海に根ざした者と繋がらねば。まだまだできていない、私も…慚愧に堪えない。

2013
12月15日 日

開場15:00 開演15:30

終演19:30

※途中休憩と喫茶軽食あり。終演後30分間は交流会です。

港区民センター

大阪市港区弁天2-1-5

電話 06-6572-0020

○地下鉄中央線、JR環状線「弁天町」下車 徒歩7分



パギヤン(趙博)

反原発
抵抗歌



はちようび



あっと驚く
古典落語

笑福亭竹林

特別報告



下地真樹
『反弹圧と
反被曝の現在』



西谷文和
『ややこしい男、トオルちゃん。
騙しのテクニク、解剖します!』

●福島県三春町仮設住宅、沖縄反基地闘争、教育現場、他からのアピール

フクシマと結ぶ 音の力いのちの言葉 (Vol.4)

■ 入場料は徴収しません。事前に「参加協力券¥1,000」をお買い求め下さい。(申込方法は裏面に。)

■ 主催・問い合わせ：実行委員会／コラボ玉造 [TAMAZO] 気付け

〒543-0013 大阪市天王寺区玉造本町 8-18 酒井ビル I 203号室 T&F 06-6763-0211 メール tamazo@fanto.org



さよなら原発、被曝はいやだ、ファシズムまっぴら弾圧やめろ

…放射能汚染とファシズムの暴走を阻止しよう!

福島よりもオリンピック?! いや、絶望してられません!

IOCの委員にどれほどのレポートをばらまいたのか「福島の汚染水は完全にコントロールされている」「東京は福島から250km離れていて安全だ」などと嘘八百を並べたてた挙げ句に、2020年の東京オリンピック招致が決定されました。安倍晋三の暴走は止まるところを知らず「消費税8%」「秘密保護法案」「TPP参加」、そして、引き続き「教育と福祉の切り捨て」「格差社会の拡大と弱者イジメ」「沖縄へのオスプレイ配備と各地での軍事演習」等々、状況は悪化するばかりです。「3・11」からもうすぐ3年が経ちますが、選挙の投票率はおしなべて低く、平和と民主主義の危機は深まるばかり…、放射能被害は拡大の一途をたどり、政治状況は最悪度を更新しています。しかし、絶望的な状況の中でも、参議院選挙では山本太郎さんの当選、沖縄での勝利、共産党の「躍進」が見られました。先日の堺市長選挙では「維新候補」を落選に追い込みました。また「関西大弾圧」で逮捕・勾留されていた仲間全員の釈放を勝ち取り、闘いのステージは裁判闘争に移行しています。東京や福岡、東海地区のひとつたちとも連携して反弾圧の闘いは全国的な広がりを見せています。

昨年2月、古河潤一への不当逮捕・勾留・起訴を契機に始まった「原発あかん・橋下いらん・弾圧やめて!」シリーズも4回目を迎えました。今回は、それぞれの取り組みの成果と課題を持ち寄り、より広範な闘いを展望すべく、プログラムの工夫と準備をいたしました。皆様の積極的な参加と交流を訴えます。「絶望したら負けです。」(小出裕章さん)

「わかさ」の声に耳を傾けましょう。

中嶋哲演(なかじま てつえん)さんは、小浜市「明通寺」の住職。1942年福井県小浜市に生まれ、東京芸術大学を中退した後、高野山大学仏教学科を卒業。学生時代から長年にわたって被爆者支援の活動を続けていました。そんな中、1968年小浜市に原発4基の建設・誘致の計画が持ち上がり「原発設置反対小浜市民の会」を結成、事務局長を務めて以来今日まで、反原発市民運動を担ってきました。93年「原子力行政を問い直す宗教者の会」結成に参

加。また、昨年(2012年)3月25日~31日には、大飯原発再稼働に反対してハンガーストライキを取行されました。『状況への言葉:フクシマ、沖縄、「在日」』『いのちか原発か』など、著書も多数にのぼります。

今年の6月29日「若狭ゆずり木平和祭」で、明通寺と中嶋さんに多大なご協力をいただきました。私たちは、関西に一番身近な「原発銀座」(この表現は決して適切ではありませんが、あえて使います)である若狭の現状にあまりにも疎かったことを反省した次第です。中嶋哲演さんの公演を通じて「地に、土に、海に根ざした」運動のあり方、人と人の繋がりを模索したいと思います。

「維新」「ザイトク」「自民党」等、ファシストに死を!

貧困や差別などに翻弄される労働者や民衆の感情を曲にして演奏したウディ・ガスリーは、自分のギターに"THIS MACHINE KILLS FASCISTS"と大書して、歌で「反ファシズム統一戦線」を訴えました。そうです!今、この国で進行している事態を「ファシズム」と言わずして、なんと規定すべきですか?! 憲法改悪と戦争準備のための「集団的自衛権」論議や橋下一派の「大阪都構想」など、ファシストどもが我が物顔でのさばり、利権に群がるマスコミがそれを無批判的に持ち上げる…これが、この国で日々繰り返されている日常です。堺の選挙で敗れたとは言え、「維新」は14万票も獲得しているのです。また、京都朝鮮初級学校を襲撃した「ザイトク」に対して、京都地裁は「画期的な」有罪判決を下しましたが、それで奴等の息の根が止まったわけではありません。何と言っても、衆参両院は「自民党」が絶対多数、どんな法案でも通過させられます。民主党が自ら衰退の道を歩み、旧・総評&社会党系の労組・諸団体が凋落してしまった現在、「反ファシズム」の広範な統一行動のための対抗軸は、残念ながら存在しません。嘘と不正にまみれ、命の危険にさらされる毎日--この期に及んでも、ファシズムを歓迎する大衆の気分は収まっていない。いや、危機的状況だからこそ「大衆運動としてのファシズム」が勢いを増すのです。だからこそ、今…"THIS MACHINE KILLS FASCISTS"、今こそ、高らかに歌おうではありませんか、平和の歌を! 反原発の叫びと民衆の歌を! 私たちの歌を!

【実行委員会 一同】

「12・15」実行委員会では、賛同団体、賛同人(個人)を広く募っています。当日のパンフレットに掲載いたしますので、趣旨に賛同される方は下記①と同じ方法でご連絡下さい。

- ① 下記のいずれかの方法で、住所・氏名・電話番号と、必ず枚数をお知らせ下さい。
[振り込み用紙] 同封でお送りします。

電話 080-3119-7074 (Soft Bank)

Fax 050-1200-9601 (BB Phone)

メール tamazo@fanto.org

「コラボ玉造」まで 葉書か封書

② 郵便振替口座に「12・15参加協力券 ○枚希望」とお書きになってご送金下さい。一枚につき、¥1,000です。入金が確認され次第、ご指定の住所・氏名まで郵送いたします。

【口座番号】 00940-5-312873

【加入者名】 企画・出版 黄土(ファント)

※事務処理の関係上、お振り込みの締切は12月3日とさせていただきます。それ以降は、電話・ファックス・メールでお申し込み下さい。

お申し込み方法
参加協力券